

関係者各位

当施設における新型コロナウイルス感染症「収束」のご報告 (第7報)

平素より大変お世話になっております。

この度、当施設において新型コロナウイルス感染症が発生したことにより、ご利用者の皆様やご家族の皆様、関係者の皆様方に、多大なるご迷惑とご心配をお掛けしましたことを深くお詫び申し上げます。

また、感染された入所者様や職員の皆様に、心からお見舞いを申し上げます。

お亡くなりになられた入所者様のご冥福をお祈りし、ご遺族の皆様にお悔やみを申し上げます。

令和2年12月17日(木)の新型コロナウイルス感染症の発生から、南部保健所、埼玉県福祉部高齢者福祉課、戸田市の指導に基づき、施設全体で感染収束に向けて全力を尽くして運営を行ってまいりました。全入所者様と職員のPCR検査をスクリーニングで実施し、その結果、最終発生日の令和3年1月10日(日)に確認して以降、新たな陽性者は出ておりません。

このような状況から南部保健所と協議した結果、1月22日(金)時点をもちまして、この度の感染症が収束したものと判断いたしました。

しかしながら、入所サービスや通所サービスの再開については、戸田市と協議の上、再度の感染拡大を発生させないよう段階的に通常運営に戻してまいります。

今回の教訓を活かし、感染対策における標準予防策の徹底や適切な感染防護具・医療材料の整備、新規入所者に対してのPCR検査の施行、リスクマネジメント委員会のマニュアルの見直しなど、引き続き徹底した感染対策を実行してまいります。

最後になりますが、この度の感染症の発生におきまして当施設へ激励のお言葉やご支援を賜りました皆様に、この場を借りて厚く御礼申し上げます。今後とも一層の感染対策に努め、地域で必要とされる老健施設として精進してまいります。何卒宜しくお願い申し上げます。

令和3年2月6日

医療法人健秀会

戸田市立介護老人保健施設
施設長 村上 博喜